

(作成年月日) 2026 年 6 月 1 日

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年 3 月 23 日制定、令和 5 年 3 月 27 日一部改正。）に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

¹⁸F-フルシクロビン PET による神経膠腫の手術摘出範囲診断の最適化のための前向き及び後ろ向き研究

[研究の目的]

本研究は、¹⁸F-フルシクロビン PET における神経膠腫の腫瘍範囲評価の精度向上を目的とします。これまで、PET 画像の表示条件は日本核医学会が示す「¹⁸F-フルシクロビン PET 診療ガイドライン」に基づき設定されていますが、病変の取り込みや大きさに応じた最適な表示条件の選択基準は十分に明確ではありません。研究代表者らはこれまでに、画質評価用ファントムによる基礎実験において、取り込み強度および病変サイズと表示条件の関係について基礎的検討を行ってきました。本研究では、臨床症例のフルシクロビン PET 画像、MRI 画像、手術記録および病理診断を用いてこれらの結果の妥当性を検証し、手術摘出範囲診断の最適化を目指します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

神経膠腫の患者さんで、当施設で ¹⁸F-フルシクロビン PET 検査を受けられた方

○利用する情報

情報：PET 画像、MRI 画像、診断名、腫瘍の境界診断結果、手術記録における腫瘍境界診断結果、病理診断結果、検体採取日、年齢、性別、基礎疾患、診断日、治療開始日時

○情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[外部への情報の提供]

利用する当施設所持の診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態に加工された上で、新潟医療福祉大学に安全なクラウド環境を使用して送信する。

[外部からの情報の提供]

新潟医療福祉大学において解析された情報は、個人が特定できない状態で、電子的手段により香川大学へ提供されます。

[研究組織]

この研究は、香川大学を主幹機関とする多機関共同研究として実施します。

<研究代表機関及び研究代表者>

香川大学医学部附属病院 医療技術部 大森圭悟

<共同研究機関およびその機関の研究責任者>

新潟医療福祉大学 教授 市川肇

北海道大学 准教授 我妻慧

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

住 所：香川県木田郡三木町池戸 1750-1

施設名：香川大学医学部附属病院 医療技術部

担当者：大森圭悟

電 話：087-898-5111